

## こんなことで困っていませんか？

スマートフォンや  
財布をしばしば  
失くしてしまう

やるべきことを  
つつい先延ばしに  
してしまう

日々の  
生活リズムが  
不規則に  
なってしまう



やるべきことが  
重なると、どれから  
手を付けていいか  
わからなく  
なってしまう

人と  
コミュニケーションを  
とることに負担を  
感じてしまう

など

このような困りごとは、**自分自身の発達上の特性**と関連していることがあります。  
アセスメントを通して、そのような特性と困りごとの関連について考えてみましょう。

## アセスメントとは？

DACセンターで、**専門の先生（アセッサー）**によるアセスメント（心理・知能検査）を受けることができます。

アセスメントでは、質問紙やアンケートに答えたり、専門の先生からの質問に答えたり、色々な課題やクイズに取り組むものなどがあります。

アセスメントでは学生の希望により、以下のことが分かります。

**自分の知的能力**  
（言葉を使う力、見る力、  
記憶する力など）

**自分の発達上の特性**  
（自閉スペクトラム症、  
注意欠如・多動症の傾向）

※両方を知ることでもできますし、知的能力だけ知ることもできます。